



地域と医療のコラボレーション

# ハーモニー

Harmony 

## 第 20 号

2011 / January

発行 / 医療法人社協友会 東大宮総合病院

編集 / 広報委員会

〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮 5-18

TEL 048-684-7111 FAX 048-686-3614

<http://www.higashiomiya.or.jp/>

### 特集

## 平成二十三年年頭挨拶

東大宮総合病院 院長 坂本 嗣郎



東大宮総合病院がこの地に開院して29年目になります。この間上尾中央医科グループの12番目の病院として地域医療を地道に担って来ました。この29年間に病床数は153床から317床に増床されました。病院はどんどんと急性期化され、医師数も倍増しました。最新の医療機器を次々と導入し、新しい医療技術も取り入れ病院の担う診療範囲と専門性が進みました。特に医師には専門性を追及する傾向が強くなり、常勤医の殆どが専門医、指導医を取得するようにになりました。また看護師をはじめとしてコメディカル職員にも専門資格を取得する者が増えて来ました。医療は近年ますます進歩すると同時に、治療に多くの人手と高額な医療費が必要となります。医師や看護師の確保は病院の死活問題であると同時に病院の実力を測るバロメーターです。更に安全確保のために多大な労力が必要とされています。医療の電子化は莫大な費用がかかりますが、安全性や迅速性、情報共有などの点から不可欠です。東大宮総合病院はこのような取り組みを着実に実行し現在に至っております。しかしながらいかんともし難いのが病院の狭さです。職員の努力により院内は清潔に保たれ、それ程古さを感じさせませんが、患者様の

療養環境はお世辞にも良いとはいえません。現在東大宮総合病院に求められる医療需要に因應するために、病院の新築は不可欠の問題となってきました。当院の短期事業計画の中で喫緊の問題として取り組んで行きたいと思えます。

昨年は日本医療機能評価機構の2度目の審査を受けました。評価結果は当院の運営や診療のプロセスが日本の標準的な病院と比較して極めて高いと評価されました。第三者による高い評価を礎として、本年はもう一度医療の原点に戻り、救急医療と地域連携に真摯に取り組んで行こうと考えています。

平成23年度の目標は、東大宮総合病院の「総力」を結集して、救急医療に取り組み、医師会活動を通じて地域連携を強化することを掲げたいと思えます。

診療科だよりの

# 総合診療科

## 禁煙のすすめ

総合診療科 部長

神田 大輔

平成22年10月からのタバコ税値上げ。これを機に「禁煙しよう」と考えられた方が、全国各地の禁煙外来に殺到しました。そして瞬く間に各地の病院・薬局から禁煙治療薬チャンピックスが姿を消していき、一時は新規治療を導入できない事態となったことを皆さんはご存知でしょうか。当院は本年9月よりチャンピックスによる禁煙外来を立ち上げました。11月末までに約40名の方が治療を受けられ、3ヶ月の治療により禁煙に成功した方が徐々に増えています。



## ニコチンを使わない薬

タバコは元々嗜好品であり、本人が好んで吸っているものと考えられています。しかし、実に7割もの方はニコチン依存に陥り、自分では止められない状況になっています。皆さんの中には自分の強い意志で止められた方もいるかもしれませんが、「気合い」だけでは止められないのは仕方ないことなのです。多くの方がタバコは身体に悪いと思いながら、ニコチンが切れたときのイライラ感や焦燥感などの症状に耐えられず、吸わざるを得ない状況に苦しんでいます。これがニコチン依存です。チャンピックスはニコチンを使わずに、このニコチン依存を解消させる初めての薬です。これまでの報告では、3ヶ月の治療で6割以上の禁煙に成功しています。

## たばこの影響

ところで、なぜ禁煙した方がよいのでしょうか。禁煙外来を受診された多くの方は「肺がん・食道がんなど悪性腫瘍を引き起こすから」とお答えになります。しかし、タバコの影響はそれだけではなく、慢性閉塞性肺疾患（COPD）もそのひとつです。別名「たばこ病」ともいわれ、肺の老化を進めて咳や息切れから始まり、進行すると酸素吸入が欠かせなくなる病気で、その他にも、心筋梗塞・脳卒中・肺炎・胃潰瘍・骨粗鬆症・歯周病など様々な病気を引き起こすことが知られています。



## 喜びの声

これまで禁煙に成功した方からは「咳や息切れがなくなった」「ジョギングが苦しくなくなった」「歌を唄うときの息継ぎが楽になった」「朝子供のお弁当をゆっくり作れる時間のゆとりができた」など、様々な喜びの声をお聞きしています。自分の健康が気になりだした喫煙している方へ。禁煙をして新たな自分を見つけてみませんか。



## 禁煙外来のご案内

平成23年1月より、禁煙外来診察時間を拡大しました。診察は総合診療科にて行っています。予約制ではありませんので、お気軽にご相談ください。



### ◇ 禁煙外来診察日（総合診療科）

	月	火	水	木	金	土
午前	●	●	●	●	△	●
午後	△	△	△	●	●	△

# より良い病院を目指して

## ■□■ 「日本医療機能評価」認定更新 ■□■

猛暑であった昨夏、当院では病院機能評価受審に向け、取り組んでいました。今回は更新審査であり、Ver6.0へ評価体系変更間もない時期での受審でした。医療安全・患者サービス・質の確保等、院内全体として取り組まなければならない事項が多々あり、また、オーダリング導入も重なり、職員はマニュアルの改訂に次ぐ改訂で大変な状況がありました。そんな中でも、職員の一丸となった取組みのおかげで、8月4・5・6日の3日間に、日本医療機能評価機構より8名のサーベヤーを迎えて審査を終えることができました。

忘れかけそうになった11月末に機構から、更新審査における認定証を手にすることができました。今後も更に、安全をはじめ医療の質やサービスの向上を目指し、改善への努力を重ねていきたいと考えています。

クオリティマネジメント課 課長 豊田 静



## 回復期リハビリテーション病棟における ■□■ 365日リハビリ実施 ■□■

平成22年4月より回復期リハビリテーション病棟では日曜日にもリハビリテーションの提供を開始致しました。以前より祝日も平日と同様にリハビリを実施しておりましたので365日絶え間なく実施する体制が整うこととなりました。

開始当初は、休みなくリハビリを受けられる患者様への負担をスタッフは心配していましたが、開始したところ患者様やご家族にも好評でした。以前より患者様から「日曜日にリハビリできればいいのに」という要望も聞かれたこともあり、スムーズに受け入れて頂けたと感じています。

現在の研究で365日リハビリを行うことが入院期間の短縮化や身体機能向上に有効というデータも報告されており、国としても回復期リハビリテーション病棟における365日リハビリ実施を推進しているところです。また当院では、リハビリテーション専門医が常勤で在籍しており、専門性の高いリハビリを提供する体制を構築している状況です。

365日リハビリ開始から半年が経過いたしました。入院期間の短縮化も図りつつ74%の方がご自宅に退院されています。これは全国平均より高い水準となっています。

今後ともより多くの患者様がご自宅に退院できるように関わるすべてのスタッフが努力してまいります。



リハビリテーション科 係長 鈴木香織

# あなたは現在の身体のご存知ですか？

テレビコマーシャル・雑誌等で目にする方も多いかと思いますが、メタボリックシンドロームという言葉をご存知ですか。これは内臓脂肪型肥満を指しています。平成20年度から全国的に実施している「特定健康診断」というもので判定されることになりました。今までの健康診断とは違い異常所見を伝えることだけではなく、保健指導の必要な方には健康保険組合や各市町村より連絡が来て、医師・管理栄養士・保健師等から保健指導を受け、改善に取り組むという健康診断です。対象年齢は40歳以上の方です。（ご加入中の健康保険組合や各市町村よりご案内が届いているかと思いますが）

個人 Aコース 5,460 円 (税込)

個人 Bコース 10,500 円 (税込)

個人 Cコース 11,550 円 (税込)

個人 Dコース 25,200 円 (税込)

## ■対象年齢に達していないけど・・・

対象年齢に達していないけど、受診してみたいという方、ご心配には及びません。当院では、個人健診という形で特定健康診断と同じ内容を受診することが出来ます。また、その内容以外にも女性では、子宮頸部細胞診検査や乳がん検診を受診して頂くことも可能です。男性では、採血で行う前立腺がん検診（特に50歳以上の方にお勧め）等も受診可能です。



## 検査項目

身長・体重・BMI・腹囲・診察・視力・聴力・血圧測定・胸部レントゲン検査（直接撮影）  
心電図検査・尿検査・血液検査（貧血・肝機能・脂質・血糖・腎機能・痛風）  
胃部レントゲン検査（※黒文字はコースによって異なります）

## 受付時間

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前9時～11時	●	●	●	●	●	●
午後2時～4時	●	●	●	●	●	△

※日曜日 休み

その他、健康診断についてのお問い合わせは、当院健康管理課で受け付けております。

現在の身体の状態を知り、これからの人生をより満喫するためにも健康管理のことを考えてみませんか。



ご予約・お問合せは健康管理課までお電話ください

**048-684-2278**

## 当院の 数字アラカルト

外来患者数	732.7人/日
入院患者数	262.9人/日
在院日数	17.3日
ベッド稼働率	83.2%
救急件数	300.8件/月
手術件数(全麻・腰麻)	89.8件/月
心臓カテーテル検査件数	24.8件/月
内視鏡件数	430.0件/月

平成22年9～12月平均

## 編集後記

明けましておめでとうございます。昨年は院内全体として取り組んだ病院機能評価にて、更新審査に合格することができました。平成23年も更なる医療の質の向上を目指していきます。今年もよろしくお祈り致します。

医療法人社団協友会

## 東大宮総合病院

〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮5-18  
TEL 048-684-7111 FAX 048-686-3614



JR宇都宮線「東大宮」駅下車  
東口より徒歩3分